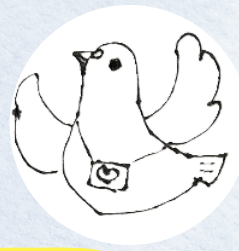


ひろしまええと通信



「生活支援コーディネーター」が地域づくりを応援します！

広島市では市・区社会福祉協議会に生活支援コーディネーターが配置されています。
地域団体やボランティアグループ、企業やNPO、専門機関など、様々な方の思いや情報をつなぎながら、支え合いの地域づくり、地域の「あったらいいな」「できたらいいな」を実現させる応援をさせていただいています。

安佐北区【令和7年度 生活支援サポーター養成講座】 「狩留家地区社会福祉協議会 研修会」を開催しました！

狩留家地区を元気ある地域にするためのヒント



令和7年6月14日
(土)、広島修道大学
国際コミュニティ学部
木原准教授による活気
ある地域の事例紹介や
参加者同士で、狩留家
地区の地域を見つめ直
し、これから活気のある
地域に向けたアイデア
出しや思いを共有し
ました。

参加者：25名
地区社協役員、地域団
体代表、地域住民等

【これまでの狩留家】 現状と課題

- 蛸が沢山、子どもが沢山いた。
- 地元の伝統芸能「しゃぎり」があった。
- 現在は、休耕田や空き地が多く、鳥獣被害も頻発している。
- 商店が全て閉まった。
- 市内(中区)までの直行バスが無くなった。

【これからの狩留家】 未来

- 高齢者施設や病院ができてほしい。
- 食事や買い物できる場所、道の駅、避難場所等のコミュニティセンターができてほしい。
- 狩留家全体でのイベント開催や若い人が増えてほしい。また、クラインガルデン(農地の賃借制度)で移住者が増えてほしい。



ワールドカフェ方式で狩留家地区
の未来について意見交換

講師の木原先生より

- やりたいことをやりたい人が中心に実現していく。
- 取り組みたいことは何か、想いを持ち上げる。押し付けても誰も動かない。
- 否定しない、一度受け入れる、応援する、任せる。

安佐北区生活支援コーディネーターより一言

参加いただいた皆さんより様々なアイデアや、想いなどを出し合うことで、活気ある地域となるためのヒントに気づかされることがありました。木原先生のアドバイスにあったように、取り組みたいことは何か、想いを持ち上げて、次のアクション(研修や会議など)に向けて、地域の皆さんと対話を続けていきたいと思っています。



中区 白島地区老人クラブ連合会×トリニティカレッジ広島医療専門学校 「わくわく白島会」がスタートしました！



スマホの機能に興味深々♪

元々はトリニティの学校内で、学生が地域住民を招いて「トリカレゲームクラブ」を開催していましたが、地域住民が学校内に入ることのハードルが高かったのか、参加者が非常少なく、存続できなくなりました。そこで、地域に出て開催しようとトリニティから白老連に打診があり、企画されたのがわくわく白島会でした。昨年11月ごろから話し合いを重ね、4月23日より実施することとなりました。

スマホの操作を教えてほしい方、学生と交流したい方、モルックを体験してみたい方など参加の目的は様々です。参加者からは「楽しかった」「教えてもらって少しはスマホが分かるようになった」など、好評の声をいただきました。今後も毎月第4水曜日に開催する予定です。

住民主体型生活支援訪問サービスの活動を行っている白島地区老人クラブ連合会（以下白老連）とトリニティカレッジ広島医療福祉専門学校（以下トリニティ）の学生がコラボして立ち上げたサロン「わくわく白島会」が令和7年4月よりスタートしました。わくわく白島会では、学生がスマホ教室の講師となったり、学生と参加者が一緒にモルックやゲームなどで遊んだり、参加者の方に楽しんでいただけるような企画を行っています。

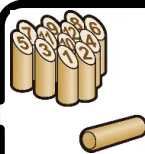
住民主体型生活支援訪問サービス とは？

地域団体等が安易な生活支援が必要な高齢者等の居宅を訪問し、生活の支援を行うサービスです。



中区生活支援コーディネーター より一言

学生も高齢者も皆さんが楽しく過ごせるような場を一緒に作れたらと思っています。様々な場面で学生等若い世代と高齢者が交流できる機会をさらに増やせるように取り組みを広げていきたいです。



モルックとはフィンランド発祥の投てき競技です。木製の棒を投げて12本あるピンの倒れ方で採点する軽スポーツになります。



安芸区eスポーツはじめました

※eスポーツとは電子機器を用いたスポーツのこと。



安芸区社協では令和7年3月に貸し出しレクグッズとして“リズムに合わせて太鼓を叩くゲーム機器”を購入！これを用いて、今話題の『eスポーツ』を地域の方とやりたい！と思い、まずはゲームに慣れていただくための体験会を開催しました。

体験会は令和7年3月に1回、令和7年5月に2回行い、延べ40名を超えるの地域の方にご参加いただきました。いずれも地域のサロン等で世話人として活動してくださっている方でした。「eスポーツってなに？」と言われていた方も体験した後は「やってみると意外と楽しいね」「むきになってやってしまった・・・」「チャレンジ成功するとやっぱり嬉しい」とみなさん失敗しても大笑いで会場は楽しい雰囲気になりました。太鼓のゲームは2台のみなので、順番待ちの方は新聞紙を丸めたものを叩いて練習！「うちのサロンでもやりたい」「操作を覚えて帰ろう！」と言われコードのつなぎ方、操作の仕方等も体験会の後に説明させていただきました。地域の方が、これを利用し楽しく過ごすことで、自然に参加者が笑顔になりコミュニケーションに繋がっていると実感しました。^_^



山王天狗防サロンにお邪魔しました♪

はじめは「やったことないけんできんよ～」と後ろ向きな様子でしたが、いざやってみると「楽しいね！意外と腕も頭も使うんじゃないね」「またやってみたい！」と嬉しいお言葉を頂きました♪

このサロンでは、順番待ちの方は本物の太鼓で練習をされ力強い音と共に盛り上がりました♪

安芸区生活支援コーディネーターより一言

eスポーツをすることで、脳の活性化やコミュニケーション能力の向上が期待され、認知症予防にもなるそうです。実際に、高齢者を中心とする文化の祭典「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」でも取り上げられています！安芸区からねんりんピックへの出場者が現れることを密かに期待しております！（笑）

介護予防・日常生活支援総合事業について

広島市では、一人ひとりがいきいきと住み慣れた地域で最後まで自分らしく暮らし続けるまちを実現するため、医療・介護・住まい・生活支援を一体的に提供する仕組み（地域包括ケアシステム）の一つとして「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」を実施しています。

住民主体の取組として「地域高齢者交流サロン運営事業」や「地域介護予防拠点整備促進事業」、「住民主体型生活支援訪問サービス」を行う団体を募集し、選定された団体には一部運営費用等の一部を補助する等して、地域福祉活動を応援しています。

地域高齢者交流サロン事業
牛田エスキートennisクラブ



ご自宅から
ゴミ捨ての支援



住民主体型生活支援訪問サービス
牛田ほおずきネット

広島市が開設した

「ひろしまCOCOサーチ」では
このようなことを調べることができます。

参加したい・相談したい



どこか体操や交流ができる
ところはないかのう…？

近くに子育て
サークルはないかな？



広島市内の就労継続支援A型・B型の情報を
知りたいです。



支援してほしい

高いところの電球交換が大変。
手伝ってくれる人がいないかしら？



※支援団体の活動エリアが限定されていることもあります。

<各地で実践されている“ええところ”をお寄せください！>

地域活動に関する耳寄りな情報を教えていただき、定期的に発信していくことで、「ひろしまのええところ」をみんなで共有できる情報紙を目指します。耳寄り情報は、市・区社協にいる生活支援コーディネーターへご連絡ください！

発行：社会福祉法人広島市社会福祉協議会 地域福祉推進課 地域共生係
〒732-0822 広島市南区松原町5番1号 広島市総合福祉センター内
TEL：082-236-6172 FAX：082-264-6413



右の二次元コードか
下のURLで検索

URL) <https://chiiki-kaigo.casio.jp/hiroshima>